



# 社協那加一

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加一支部

支部だより編集委員会



## 那加第一小学校児童の福祉体験学習

那加第一小学校では  
様々な福祉体験学習を行っています。  
ここでは、  
子どもたちの感想をいくつか紹介します。



### 車いす体験



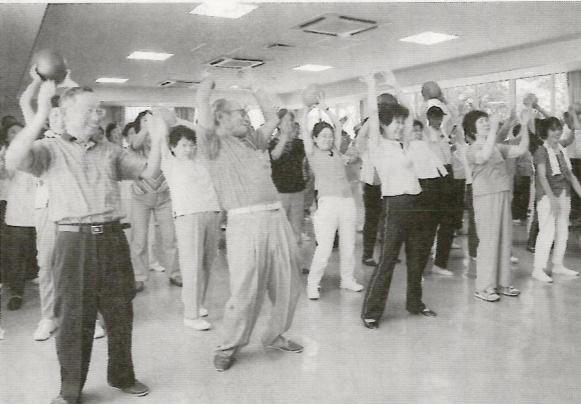
野田さんのお話を聴いて  
車いす体験発表

- 野田さんは足が不自由なのに、ほとんど1人で生活していくすごいなあと思いました。何も言わずにお手伝いをすることが反対にためいわくになることが分かりました。
- 車いすだとトイレがふらんだといふことや、車いす生活でも、スポーツを一生けん命やつてみえるということがわかりました。高いところにある物がとれなかつたり、重たい荷物が持てないことも分かりました。「できるることはできるかぎりやる」という言葉が一番心に残りました。もう一つ心に残ったのは「失敗いをおそれない。つらいことをして人間は何かを見つける」という所です。ぼくは野田さんがきっとこの言葉にはまされてきたのだううと思います。

平成19年度各務原市社会福祉協議会

# 那加一支部事業報告

年月	日	活動内容	年月	日	活動内容
H19.4		・ボランタリーハウスの活動(4箇所) ①琴ヶ丘ふれあいサロン (毎月第2・第4日曜日) ②西市場いきいきサロン (毎月第3水曜日) ③長塚ふれあいセンター (毎月1日) ④浜友会 (毎月第2火曜日)	7	27	・高齢者健康づくり教室の開催
			10	23	・お年寄りを囲む会の開催
			11	6	・クロッケーゴルフ大会の開催
			20		・地域福祉推進座談会の開催
			12	10	・友愛訪問の実施
			H20.2	5	・介護講習会の開催
5	11	・支部社協理事会の開催	3	15	・社協那加一支部だよりの発行
18		・支部社協総会の開催	18		・支部社協理事会の開催
6	21	・車椅子体験学習の開催	26		・支部社協総会の開催



健康づくり教室



お年寄りを囲む会



クロッケーゴルフ大会



地域福祉推進座談会

**アイマスク体験**

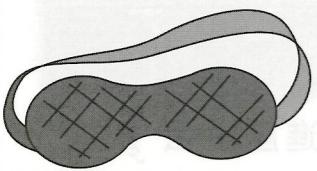
アイマスク体験とは、目の不自由な方が日常生活の中でどのようなことを感じているのか、どんな場面で不便さ（危険）を感じているのかということを、アイマスクを着けて歩いてみることで体感するものです。平成19年11月30日、4年生児童128名と保護者（約100名）が一緒に体験を行いました。子どもたちの感想分の一部を紹介します。

最初にやったスロープと階段だんの体験では、思どおりにいかず、いろんな所にぶつかりました。ペアの子をゆうどうした時も私と同じようにぶつかりました。日の不自由な人たちはしようとがい物がたくさんあるんだなと思いました。いすにすわる時は手さぐりですわったので、目だけじゃなくて手も不自由だったらどうなるんだろうと思いませんでした。外のかいだん先にあるよ」と言われないとマットの始まりと終りが分かりませんでした。外のかいだん歩いた時は、「手すりはこだよ」とおしゃれもらひました。

最初にやったスロープと階段だんの体験では、思どおりにいかず、いろんな所にぶつかりました。ペアの子をゆうどうした時も私と同じようにぶつかりました。日の不自由な人たちはしようとがい物がたくさんあるんだなと思いました。いすにすわる時は手さぐりですわったので、目だけじゃなくて手も不自由だったらどうなるんだろうと思いませんでした。外のかいだん歩いた時は、「手すりはこだよ」とおしゃれもらひました。

最初にやったスロープと階段だんの体験では、思どおりにいかず、いろんな所にぶつかりました。ペアの子をゆうどうした時も私と同じようにぶつかりました。日の不自由な人たちはしようとがい物がたくさんあるんだなと思いました。いすにすわる時は手さぐりですわったので、目だけじゃなくて手も不自由だったらどうなるんだろうと思いませんでした。外のかいだん歩いた時は、「手すりはこだよ」とおしゃれもらひました。

最初にやったスロープと階段だんの体験では、思どおりにいかず、いろんな所にぶつかりました。ペアの子をゆうどうした時も私と同じようにぶつかりました。日の不自由な人たちはしようとがい物がたくさんあるんだなと思いました。いすにすわる時は手さぐりですわったので、目だけじゃなくて手も不自由だったらどうなるんだろうと思いませんでした。外のかいだん歩いた時は、「手すりはこだよ」とおしゃれもらひました。



わたしは野田さんはすじいなどいました。ただ足が動かないだけで、それ以外はみんなと同じと言つていました。野田さんはいろんなスポーツをしていた、銅メダルをとつたこともあります。野田さんはいつも車いすにのっている人のために車いす用のちゅうしゃじょうがあるところに、ふつうの人がめらくなってしまうことでした。それはスーザーによく車いすの人がめらくなってしまうことがあります。それはスーザーによく車いすにのっている人のために車いす用のちゅうしゃじょうがあるところに、ふつうの人がめらくなってしまうことでした。

車いすでも出来るスポーツがたくさんある事。たとえば、車いすバスケットボールや、マラソンや、車いすテニスや、チエアスキーなどいろいろあることがわかりました。野田さんは、楽しく車いすのスポーツをやって

上り坂をのぼるのが思つたよりつらく、後ろに転がりそうでした。トイレがすぐ力が入り、坂の上までおしていくのがすぐ力がいました。車いすをおす時はかなり力がいるので大変でした。坂道を自分一人で上の時も力がいました。坂の下りはぎやくに引くのに力がいました。一番力がいるのがマットの上でした。一人でのつた時は、コントロールがむずかしく、あまり上手にできませんでした。

車いすは平らな所では動かしやすいけど、やわらかい所やでこぼこした所ではおすのが大変でした。とくにマットの上では回つたりするのが大変でした。

車いすに乗つてみて、押してもらえると楽しかったけど、だん差があるところはちよつとこわかった。坂道を自分だけで動かしやすいけど、やわらかい所やでこぼこした。車いすを押すときは、車いすの重さがかかるところはちよつとこわかった。

私たちまだ足に力が入るから、足が動かない人には力が入らないので、手だけの力で動くのでも手すりがないと下りるこができるないと思いました。最初にやったスロープと階段の終わりが分かりました。二番目にこわかったのはマットの上を歩くこととイスに座る事がこわかった。最初、体験する前はこわかったけど、ペアの人声をかけてくれて手をつかないでくれたのでこわくない手すりがないと下りることができないと思いました。最初にやったアイマスク体験みたいに、いろいろなことをこなしていくのがすごいと思いました。

最初は外のスロープとかいだん上りをやりました。スロープのところでは、手すりがあつたけど、どこにあるのか分からなかつたので、つかまされませんでした。上るときはつかいだんが始まつてつ終わるのかが分からませんでした。次はとびばん



実際の車いすに乗つて  
（押して）みて



これからはどうして歩きたいですか？

坂を下るときははうしろ向きに下つたので乗つて向いて歩く見えたのに、車いすだとせまく思いました。下り坂のスロープで走りきれないはずなのに、楽しそうに家をかいそみました。野田さんは事故にあつてから、自分が住みやすいように家をかいそみました。野田さんは「何か手伝いましょうか？」と聞いてから手伝いたいと思いました。車いすの人にとってだん差はすぐくつらいで、おもかくして歩く車いすのする部分はやわらかくて、障害のある人でも気持ちよく乗れるように工夫がしてあるのかなあとと思いました。車いすをおす時はかなり力がいるので大変でした。坂道を自分で上る時も力がいました。坂の上までおしていくのがすぐ力がいました。車いすをおす時はかなり力がいるので大変でした。坂道を自分で上る時も力がいました。坂の下りはぎやくに引くのに力がいました。一番力がいるのがマットの上でした。一人でのつた時は、コントロールがむずかしく、あまり上手にできませんでした。

車いすにのつている人をかわいそうと思つていたけど、これからはそういう親切なことをやつてあげたいと思いました。車いすにのつている人がわくないようにお手伝いしてのれるようにお手伝いしたいです。車いすにのつている人をかわいそうと思つていたけど、これからはそういう親切なことをやつてあげたいと思いました。車いすにのつている人の気持ちを考えてお手伝いをしたいと思いました。



# 社協那加一

編集・発行  
各務原市社会福祉協議会  
那加一支部  
支部だより編集委員会



那加第一小学校では様々な福祉体験学習を行っています。  
ここでは、子どもたちの感想をいくつか紹介します

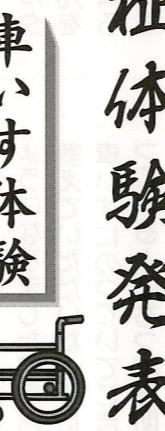
● 今日は、車いす体験をしました。声をかけたりして、乗る人に安心させようとしたしました。でも望んでい所にうまく行きませんでした。だんざが車いす体験をしました。実際に車いすに乗って学習しました。

● 今日、車いす体験をしました。声をかけたりして、乗る人に安心させようとしたしました。でも望んでい所にうまく行きませんでした。だんざが車いす体験をしました。だんざが車いすに乗って学習しました。

● 今日ははじめて車いすに乗りました。説明の時にわたしは不安になりました。車いすの運転方法を教えてくれたで安心してきました。坂はうしろむきで行くのでドキドキしました。だけどおしてくれる人がちゃんとおしてくれました。

車いす体験をしてみて

平成20年6月20日に、4年生の児童が車いす体験をしました。実際に車いすに乗って学習しました。子どもたちの感想文の一部を紹介します。



## 那加第一小学校児童の福祉体験発表

# クロッケーゴルフ大会

11月8日(土)  
雲 小雨

参加チーム 24  
参加人数 120名

(団体) (旧)岐女商グランド於

優勝	琴ヶ丘	152点
準優勝	長塚B	157点
三位	岩地A	161点
四位	南洞	161点
五位	岩地	162点
六位	新田A	163点

優勝	坂井喜代志	(西市場)
準優勝	横山悦子	(北洞)
三位	浅野正	(新田)

## 各務原市社会福祉協議会那加一支部 平成20年度事業報告

月	日	活動内容	月	日	活動内容
H20. 4		・ボランタリーハウスの活動(4箇所) ①琴ヶ丘ふれあいサロン (毎月第2・第4日曜日) ②西市場町いきいきサロン (毎月第3水曜日) ③長塚いきいきサロン (毎月1日) ④浜友会 (毎月第2火曜日)	10 27 21	23	・お年寄りを囲む会開催 80歳以上・65歳以上の独居 那加保育所園児・那加一小児童
	24	・支部長・福祉推進委員会議			・三世代ふれあいクロリティ大会への 支援
	26	・第1回支部社協理事会			・県社会福祉大会への参加 ・ボランタリーハウス開設(4箇所)
5	9	・第1回支部社協総会 ・ボランタリーハウス開設(4箇所)	11 13	8	・シニアのグランドゴルフ大会
					・市社会福祉大会への参加 ・ボランタリーハウス開設(4箇所)
6	1 20	・介護講習会の開催 ・那加第一小車いす体験学習会 対象:四年生 福祉体験文の募集 ・ボランタリーハウス開設(4箇所)	12 8		・友愛訪問 寝たきり老人及び90歳以上の高齢者 対象 ・ボランタリーハウス開設(4箇所)
7	18 24	・市自治会連合会長・支部長会議 ・高齢者健康づくり教室の開催 ・ボランタリーハウス開設(4箇所)	H21. 1	31	・ボランタリーハウス開設(4箇所) ・福祉座談会の開催
8		・市社協会員・会費の募集 ・ボランタリーハウス開設(4箇所)	2		・ボランタリーハウス開設(4箇所)
9	14	・市福祉フェスティバルへの参加 ・ボランタリーハウス開設(4箇所)	3 15 19 28		・支部だより発行(第35号) ・第2回支部社協理事会 ・第2回支部社協総会 ・ボランタリーハウス開設(4箇所)

